


イエスさまのことまなび

第2回

目標 イエス様の教え、最も大切なこと
よきサマリア人(聖書ルカ10章 25 節～)

時間	授 業 内 容		
	こどもの活動	指導者の活動/留意点	資料・教材など
10分	デ・メロの祈り ♪マリアさまのこころ(1～5) 前回の復習 ・十字架のしるし ・ベルナデッタ ・ルルド	デ・メロの祈り ♪マリアさまのこころ お天気・音・小鳥の鳴き声・大自然の様子を話す 祈り「マリアさま今日も守ってください」 (前回の復習) ・1858年2月11日にフランスのルルドで、14歳のベルナデッタがマリア様に呼ばれた。 ・貧しいため、マリア様に呼ばれたことを話しても神父様に信じてもらえなかったが、十字架のしるしを正確に切れたこと また、季節的には咲くはずでないバラの花(マリア様にこの花を持って教会に行きなさいと言われた)を持って行ったことにより、神父様に信じていただいた。	歌の準備 デ・メロの祈りの本
5分	休憩または気分転換になる体操をする		
30分	1)よきサマリア人の話を聞く	1)よきサマリア人の話をする 今日のお話に出る人物の紹介(紙粘土で作った指人形) 絵を見ながら <ul style="list-style-type: none"> ・イエス様 ・律法の専門家 ・追いはぎ ・祭司 ・レビ人 ・宿屋の主人 ・良いサマリア人 ・その道をレビ人が通り過ぎた ・祭司も通り過ぎた ・サマリアからの旅人がロバに乗って通りかかった。ぶどう酒。オリーブ油で介	白板にエリコへの道でおいはぎにあった人の絵を掲示しておく  教卓に人形を並べておく

	す 2、サマリア人が倒れていた人に対してどのような態度をとったか思い返す	抱した。そして宿に連れて行った。 1、イエスと律法の専門家のやり取り 2、隣人に親切にする様子を具体的に	
5分	休憩または、気分転換になる体操をする		

時間	授 業 内 容		
	こどもの活動	指導者の活動/留意点	資料・教材など
10分	2)カテキズム 登場人物の名前をあげる ・律法学者 ・牧師 ・サマリア人	2)カテキズム ・聖書に出てくる人物を振り返る ・イエス様と律法学者の対話を指人形を使って繰り返す。 イエス「この三人の中で、だれが追いはぎに襲われた人の隣人になったと思うか」 学者「その人を助けた人です」 イエス「行って、あなたも同じようにしなさい」 (実行) ♪せかいのみんな友だちさ	指人形
5分～ 10分	3)ふり返りをする 先生の質問に答えながら、ふり返る。 ①親切にすること ②親切な心の人(サマリア人)	3)ふり返り事項の確認のため質問する。 ①イエス様の1番大切な教えは？ ②通りかかった良いサマリア人の心は？	